

あなたもチャレンジ! 家庭菜園



魅力野菜で菜園の活性化を

早春から夏にかけて

一番育てやすく冬から春まで長期に取れるのは「バナナ」です。改良品種の「花飾り」などは耐寒性が強く花ぞろいも良いです。ジャガイモは小粒ながら黄金色で味のよい「インカのめざめ」「ひとみ」「ルージュ」の3兄弟で話題性も十分です。ピーマンは苦味や臭みがなく、キュートな小形で子どもにも向く新種「ピエ太郎」赤・黄・だいだい色をそろえ、平形の「フルーツパプリカ」(3種セット)などで、新しい魅力が加わりました。大玉トマトを立ち育て上げるのは大変難しいですが、耐病性で作りがよくなった「ホーム桃太郎EX」「麗容」などが味も優れておりお薦めです。

秋から冬にかけて

近なミニ菜園なら、株を抜き取るのではなく、下の方の葉から1〜2枚ずつ、葉をかき取れば、長い間収穫が楽しめます。

「きよすみ」は強健、美味(びみ)、昨年は6月まきで実に8カ月間も取れ続け、最後はとう立ちしたものをバナナ様に食べさせました。

小カブは色白で色つや良く、肉質が緻密で味のよい「たかね」、大きくなっても入りしなく、味の強い強健な「耐病ひかり」、上が紫色、下が白色でサラダや酢漬けに好適な「あやめ雷」などがお薦めです。ニンジンには芯までオレンジ色になり、甘さと風味に優れ、煮物やサラダにして彩りのよい「ベターリッチ」が魅力的です。根の肥大が土中への吸い込み性であるので、首の色が青変しないのも特長です。



冬期間の農機具の整備・点検はお済みですか?

組合員のみなさまへ

農作業が一段落した冬期間は、これまで頑張ってくれた、農業機械の点検・整備を行ってはいかがでしょうか?

J A農機課では、随時点検・整備を受け付けておりますので、ぜひご相談ください!!

また、冬は多湿・低温のため、さまざまな機械でトラブルが起きやすい時期でもあります。

特に次の2点を注意してください。

① 動力噴霧機の水抜き

冬期間は中にたまっている水が凍り、その箇所が破損する可能性があります。一度、ご所有の動力噴霧機内の、水確認をおすすめします。



② トラクターやコンバイン等のクーラント濃度の確認

トラクターやコンバイン等は、タンクの燃料残量が少ないと、温度差によって水滴が発生しやすく、サビの原因になります。また、クーラント濃度を点検することを、おすすめします。クーラント濃度が低いと、凍結してラジエターやエンジンの破損に繋がるので、注意が必要となります。



詳しい内容や点検・整備の依頼については、

能代農機センター 58-3949
二ツ井・藤里農機センター 73-5022

生産履歴記帳運動

生産履歴用紙はきちんと記入して、必ず出荷前に提出しましょう!!!

名前のない生産履歴用紙や

米の来歴カードが提出されています!!

名前の記入等、漏れのないように

きちんと記入し、確認してから提出しましょう!!!

今では、市場などの取引先だけでなく、青果物を選んで買う消費者にも、より高い安全・安心を求められるようになり、**農業生産の保証書**として「生産履歴記帳」が必要です。他の産地に負けないよう、選んでもらうためには、目に見える安心・安全を訴え、信頼・信用を高めなければなりません。

生産物に、責任と自信を持って提供するためにも、

生産履歴記帳を行い、必ず提出しましょう。



~安全安心な農産物づくり推進協議会~